

企画展



『機動戦士ガンダム』(劇場版)宣伝ポスター用イラスト原画 1981年 ©創通・サンライズ

描く人、安彦良和

4月19日(土) - 6月29日(日)

『機動戦士ガンダム』キャラクターデザイナー兼アニメーションディレクター、『アリオオン』『巨神ゴッグ』等を手がけるアニメ監督として著名であり、『王道の狗』『乾と巽-ザバイカル戦記-』といった数々の歴史物語の編み手でもある安彦良和の作品の魅力を存分に味わえる大個展です。初公開を含むアニメ制作時の貴重な資料、端正美しいカラーイラスト、漫画原稿など1,000点以上の作品資料をもとに約50年にわたる創作仕事の数々を紹介します。大学生だった安彦が学生運動に参加し、その思想を育むことになった「原点」の地である青森にて、圧倒的な画力や緻密な時代考証、独自の歴史認識にもとづくクリエイションの軌跡をたどります。

佐野ぬい：まだ見ぬ「青」を求めて

7月19日(土) - 10月13日(月・祝)

戦後の日本洋画界において独自の抽象表現を確立した佐野ぬい。生涯最も大切にしていた「青」を基調に、選び抜いた色彩で描かれた形と線が様々なリズムとハーモニーを奏で、豊かなマチエールを湛えた作品は、世代を超えて多くの人々に愛されています。故郷、弘前でフランス、パリに憧れた高校時代から、上京して女子美術大学に学び、卒業後も母校で後進を指導しながら絵筆を握り続け、2023年に90歳で逝去するまで、その70年あまりに及ぶ創作活動の軌跡をたどります。



佐野ぬい《ブルーノートの構図》1994年 青森県立美術館蔵

令和7年度青森県立郷土館サテライト展「石!? あつめてみました」



青森の石たち(独鈷石・玉髄・饅頭石・小僧石・ボタン形石製品)

11月15日(土) - 2026年1月18日(日)

石は長い地球の歴史の中で造られ、大地を構成する地質や岩石は自然界のさまざまな過去の出来事を今に伝えています。また、動植物の化石は、過去の自然環境や生物相、生物の進化の跡を示しています。

一方で、私たち人間にとって石は身近な存在であり、生活に有用な資源や特性を生かした道具として古くから使用してきました。また、自然の力で生成された奇妙な形や美しい模様、神秘的な景観は、見る者の興味を引き付け、鑑賞・信仰の対象や美術作品の題材や素材にもなりました。

本展示会では青森でみられる石や石材、石造物の特徴や、石と人々の生活との関わりについて、多様な側面から紹介します。

コレクション展

コレクション展 2025-1

4月19日(土) - 7月13日(日)

コレクション展 2025-2

棟方志功没後50周年記念展示

7月19日(土) - 11月3日(月・祝)

コレクション展 2025-3

11月15日(土) - 2026年1月18日(日)

コレクション展 2025-4

2026年1月24日(土) より開幕

バレエ「アレコ」舞台背景画 全4作品完全展示

マルク・シャガールによるバレエ「アレコ」の舞台背景画。当館が所蔵する第1、2、4幕の3作品とフィラデルフィア美術館(米国)所蔵の第3幕「ある夏の午後の麦畑」の全4作品が勢揃い。

「アレコ」特別鑑賞プログラム

高さ約20メートルの大ホールに展示された「アレコ」背景画に舞台用の照明をあて、音楽とともにバレエのステージを彷彿とさせる演出を加えながら、作品制作の背景、バレエのストーリーなどをナレーションで紹介する鑑賞プログラムを、開館中、定時で上映しております。

(日本語版約12分、続けて英語版も上映)

①11:00- ②14:00-

パフォーミングアーツ

ドラマリーディングクラブ定期公演

7月26日(土)、27日(日)

映像や音響を伴って文学作品等を朗読する公演をシアター等で開催します。

映画上映会

11月15日(土)、16日(日)

35mmフィルム映写機による上映会をシアターで開催します。

アレコホール ダンス公演

8月23日(土)、24日(日)

シャガールの巨大な舞台背景画「アレコ」全4幕に囲まれた空間、アレコホールにて、世界的ダンサーによるダンス公演を行います。

アレコホール定期演奏会

2026年2月(予定)

恒例のクラシックコンサートを開催します。

ミュージアムコンサート

県民の方が演奏するミニコンサートをアレコホールで定期的に開催します。

ナイトミュージアム

開館時間を20時まで延長し、「あもり犬」や「Miss Forest / 森の子」のライトアップやネオンサイン点灯など夜ならではの魅力を体感いただきます。また、アレコホールでは無料のミュージアムコンサートを開催します。

5月24日(土) [企画展関連イベントとして開催]

7月19日(土)、8月16日(土)、9月20日(土)、10月18日(土)、11月15日(土)、12月20日(土)、2026年1月17日(土)、2月21日(土)、3月21日(土)

開館時間

9:30 - 17:00 (入館は16:30まで)

休館日

毎月第2、第4月曜日(祝日の場合は翌日)及び年末年始

※企画展開催、展示替え等により変更する場合があります

あおり犬連絡通路

9:45 - 16:30 (16:30に連絡通路入口を施錠します)

※開通期間は2025年4月下旬ころより、雪が積もり始めるまでの期間です

※当館の休館日は、あおり犬連絡通路もご利用いただけません

※天候の状況等によって閉鎖する場合がございます

観覧料

観覧料は展覧会ごとに異なります。詳しくは美術館ホームページをご確認ください。



青森県立美術館

AOMORI MUSEUM OF ART

〒038-0021 青森県青森市安田字近野185

Tel: 017 783 3000 Fax: 017 783 5244

www.aomori-museum.jp

アクセス

公共交通機関 | 青森駅…[青森市営バス]青森駅前(6番のりば)「三内丸山遺跡行き」乗車 → 「県立美術館前」下車(所要時間約30分)

新青森駅…[ルートバスねぶたん号]新青森駅東口(3番のりば)乗車 → 「県立美術館前」下車(所要時間約15分)

車のアクセス | ○新青森駅から約10分 ○青森駅から約20分 ○青森空港から約20分

○東北縦貫自動車道青森I.C.から約5分 ○[八戸方面から]青森自動車道青森中央I.C.から約10分

